

# 「生命倫理演習」

## リーディング大学院「PhD プロフェッショナル登竜門」 ヒトを対象とする研究の倫理学

### コースワークの概要

理系・文系の別なく我々が行う研究は人類の知的探究心を満たすことを目的とする。同時に人類社会に役立つことを目的とする。両目的は2律背反ではなく、すべての研究は両要素を有するとともに、研究を行って行く過程で両要素の比重が変動をする。人類社会に役立つ研究の最終的なアウトプットはヒトに対する応用であり、実用化の前にヒトを対象とした研究が必要になる。創薬・医療機器に代表される治療研究がその最先端にあるが、心理学ならびに福祉ロボットや自動車の走行支援システムの開発なども例外ではなく、ヒトを対象とする研究に携わる研究者が守るべき基本的な生命倫理規範がある。本コースワークは次世代の産・学・官のリーダーとしてこの生命倫理規範の習得を目的とする。

本コースワークは法学研究科・医学系研究科の教員による生命倫理学識の教授を行う。同時に、医学系研究科で行われている生命倫理審査委員会をフィールドとして、生命倫理学、治験・臨床研究の基本的な理解・習得に留まらず、事例を提示して、解決のために必要な理論・方法について、踏み込んだ議論を行う。これにより、受講者が生命倫理に関してのリテラシーを養成し、ヒトを対象とする学際的な研究の研究計画や研究マネジメントで高い次元での貢献ができることを目指す。

### 講義の構成

		テーマ	講義・演習内容	講義時間以外の学修活動	担当教員
1	2月6日 18:15-19:45 文系総合館 404・405	特論：生命倫理の基礎知識、研究倫理	生命倫理学の概要・歴史、臨床研究の規制について理解する。	あらかじめ提示した資料を読むしておく。	森際、飯島
2	2月14日 13:00-14:30 鶴舞キャンパス中央診療棟地下1F, 4F	演習1：先端医療臨床研究支援センター見学	臨床研究を支援する先端医療臨床研究支援センターを見学する。	あらかじめ配布した先端医療臨床研究支援センターのパンフレット（日本語・英語）を読んで、同センターの概要を理解しておく。	飯島、水野、加藤、安藤、清水

3	2月12日 16:15- or 2月26日 17:00- 鶴舞キャンパス中央診療棟7F	演習2:倫理審査委員会聴講	倫理審査委員会を聴講する。 2-4班に分かれて聴講する。	名古屋大学医学部生命倫理審査委員会の概要を理解しておく。	植村、長谷川、森際、飯島
4	2月27日 18:15-19:45 鶴舞キャンパス鶴友会款2F	演習3:総合討論	事例を提示して、問題解決のために必要な理論・方法について、議論を行う。	あらかじめ提示した資料を読んでおく。	植村、飯島